



10/14

地元雇用創出に期待 クライム・ワークス新工場竣工式

平成24年に市と立地協定を締結した、自動車や産業機器などの試作部品製造を行う株式会社クライム・ワークス長崎テクニカルセンターが、オフィスパーク大村に完成しました。操業開始は来年1月からの予定で、令和8年までに従業員60人体制を目指します。山口誠二社長は、「地元の人たちに雇用の場を提供し、経済発展に貢献できれば」と話されました。



11/1



大村産の畜産物を堪能

消費者と畜産農家が直接ふれあう「第19回牧場まつり」が、高良谷牧場で開催されました。昨年誕生したブランド牛「長崎和牛PREMIUM県央」を試食した来場者は、「美味しい」と顔をほころばせていました。そのほか豚肉・鶏肉の試食販売や、新鮮卵つかみ取りなども実施。会場は昨年の約1.8倍の来場者で賑わいました。



11/5

諫早市とともに要望活動 国道34号大村・諫早間整備促進期成会要望活動

国道34号大村諫早拡幅の整備促進について、財務省、国土交通省、県選出国会議員に対して、諫早市と要望活動を行いました。令和2年7月豪雨の被災状況を説明し、緊急輸送や救急搬送時に重要な路線であることなどを強調。また、諫早市からは北バイパス(本野～小船越間)の進捗状況や整備効果について説明し、早期整備および来年度予算の確保を強く要望しました。



10/21

地域と行政の協力体制を強化 災害時における物資提供に関する協定締結式

市は生活協同組合ララコープと、災害時における物資提供に関する協定を締結しました。地震や風水害などの災害時に、生活協同組合ララコープが市の要請を受けて食料や生活必需物資の調達、運搬、輸送、保管を行うものです。石原茂理事長は、「地域と行政の協力は欠かせない。災害と向き合い、可能な限り対応していく」と話されました。